

2020年1月18日（土）新オープン「シタディーンなんば大阪」、
11月27日（水）から公式サイトにて宿泊予約開始
～館内施設情報、客室イメージも発表～



株式会社アスコットジャパン(本社：東京都港区、代表取締役：タン・ライ・セン 以下「アスコット」)は、2020年1月18日に大阪・なんばにオープンするサービスレジデンス（滞在型ホテル）「シタディーンなんば大阪」（総支配人：Kok Yeow YAP（コク ヨウ ヤップ））にて、2019年11月27日（水）から宿泊予約を公式サイトにて開始します。

「シタディーンなんば大阪」は、エンターテインメント・ショッピング・グルメがお楽しみいただける大阪有数のターミナル駅であるなんば駅から徒歩10分に位置しており、アスコットが運営するサービスレジデンスとしては、初めて大阪にオープンします。313室の客室の他、ジム、ミーティングルーム、レジデンスラウンジ、キッズルームなどの施設があり、キッチンや洗濯乾燥機が付いているお部屋もございます。ベッドにもこだわり、全客室に最高級マットレス・ベッドの「Sealy」を採用しております。大阪へのご出張やご家族でのご旅行、海外からの長期滞在の方にもご利用いただきやすい設備で、ビジネスにもレジャーにも大変便利な滞在型ホテルです。

また、ホテル内には4つのレストランやショップが併設されています。イタリアンレストランや燻製専門店など、長期滞在中も様々なお食事を楽しむことができます。

建物は、国の有形文化財としても登録されている高島屋東別館（大阪市浪速区）を活用しており、高島屋東別館の昭和初期の歴史ある雰囲気と、「シタディーン（citadines）」ブランドの魅力を生かしたサービスレジデンスとなっています。アールデコ装飾が華やかな印象の外観や1階の歴史ある装飾や石畳を残したままの特徴的なエントランスと天井の高いロビー、そして各客室は建物の特徴をそのまま生かしています。お部屋内には大きな窓や特徴的な柱等があり、歴史を身近に感じながらも木のぬくもりあるモダンなデザインの空間がくつろぎのお時間を提供いたします。「シタディーンなんば大阪」内の施設に加え、高島屋東別館内の高島屋史料館等でさらに滞在をお楽しみいただけます。高島屋とのコラボレーションによる、新しいスタイルのサービスレジデンスとして、皆様にさらに快適な滞在をお約束いたします。

アスコットが世界展開する「シタディーン」ブランドは、サービスレジデンスとして短期・長期滞在共に適した客室を用意しています。「シタディーン」は、フランス語で「都市生活者」という意味を持っています。ヨーロッパを皮切りに世界で建築中のものを含み 150 以上の物件があり、ホテルの利便性とサービスレジデンスのプライベート感覚が融合した新しい滞在型ホテルを提供しています。



▲客室



▲客室内キッチン



▲レジデンスラウンジ



▲エレベーターホール



▲ジム

【宿泊予約方法】

シタディーンなんば大阪公式サイトより

URL : <https://www.citadines.com/ja/japan/osaka/citadines-namba-osaka.html>

【宿泊に関するお問い合わせ先】

宿泊予約センター TEL : 0120-914-886 (フリーコール)

03-6757-0760 (携帯電話・海外から)

■施設のご紹介

<客室>

全 313 室、20~73 m²

全客室：ケトル・電子レンジ・冷蔵庫付き、バスルーム付き、Wi-fi 完備

一部客室：キッチン付き、洗濯乾燥機付き、コネクティングルーム (23 ペア)、クアッドルーム (4 名一室、最大 5 名)、2 ベッドルーム (4 名一室、最大 5 名)

<特徴的な設備>

24 時間対応レセプション、ジム (24 時間)、キッズルーム (6:00-22:00)、ミーティングルーム (有料、予約制)、レジデンスラウンジ、コインランドリー (有料)

<レストラン>

レストラン&カフェ (有料にて朝食ビュッフェ提供) の他、料飲テナント 2 店舗

【ホテル概要】

名称 : シタディーンなんば大阪

開業日 : 2020 年 1 月 18 日

所在地 : 〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋 3 丁目 5-2 5

代表電話 : 06-6695-7150

客室数 : 313 室

テナント数 : 4 店舗

その他施設 : ジム、ミーティングルーム、レジデンスラウンジ、キッズルーム他

総支配人 : Kok Yeow YAP (コク ヨウ ヤップ)

【シタディーン (citadines)について】

アスコットがグローバルに運営するブランド「シタディーン」はレジャー、ビジネス両方のお客様をターゲットにしたブランドです。自由で機能的、そして利便性の高い快適な滞在をご提供しており、日本では、東京(新宿)に2軒、京都(五条)に1軒を展開。さらに、大阪(なんば)にも開業します。

シタディーン新宿東京は2009年に開業。全160室の客室は全て25平米以上で、キッチン用品一式を備えたキッチンを完備。近くにはスーパーマーケットやコンビニもあり、キッチンを使ってお料理をすることも可能。館内にはジムやランドリーコーナー、朝食ラウンジを併設しております。新宿三丁目エリアへも徒歩圏内ながら、緑豊かな新宿御苑も近いので、ゆっくりと寛げる環境が特徴です。

【日本で展開しているサービスレジデンスの3ブランドについて】



■アスコット

トップビジネスエグゼクティブをターゲットにした自社最上級ブランド。モダンでエレガント、かつ、洗練されたラグジュアリー空間をご提供いたします。日本では東京(大手町)に「アスコット丸の内東京」として2017年3月30日に開業いたしました。

(1泊からの短期、1ヶ月以上の長期共に宿泊可能)

■シタディーン



レジャー、ビジネス両方の旅行者をターゲットにしたブランド。自由で機能的、そして利便性の高い快適な滞在をご提供いたします。日本では、東京(新宿)に2軒、京都(五条)に1軒を展開しております。

(1泊からの短期、1ヶ月以上の長期共に宿泊可能)



■サマセット

エグゼクティブとその家族、友人をターゲットにしたブランド。スタイリッシュかつ温かい家庭的な雰囲気と、様々なレクリエーション設備やアクティビティをお楽しみいただけます。日本では、東京(品川、銀座、麻布)に3軒を展開しております。

(1ヶ月以上の長期のみ宿泊可能)

【アスコット (The Ascott Limited) 会社概要】

アスコットは、アジア最大規模の不動産会社「キャピタランド社」の完全子会社で、シンガポールに本社を置き、世界展開するサービスレジデンスのオーナー兼オペレーターとして業界をリードしている企業のひとつです。「アスコット」「サマセット」「シタディーン」「シタディーン コネクト」「クエスト」「ザクレストコレクション」「ライフ」他、合計13のブランドを展開し、長期・短期滞在のいずれであっても快適に過ごせる、モダンで洗練された空間をご提供しております。現在、北アメリカおよび南アメリカ、アジアパシフィック、ヨーロッパ、中東、アフリカの主要都市を中心に世界30カ国180都市以上で、67,000室以上を運営。さらに、計画・開発段階の約45,000室も含めると、計720物件112,000室以上にのぼります。1984年に、アジアにおけるサービスレジデンスの先駆けとなる「アスコット・シンガポール」をオープンし、現在に至るまで30年以上の事業実績を誇ります。日本では2002年に株式会社アスコットジャパンとして展開を開始。現在は「アスコット」を東京に1軒、「シタディーン」を東京に2軒と京都に1軒、「サマセット」を東京に計3軒展開。「シタディーンなんば大阪」が2020年1月に開業すると、国内8軒目のサービスレジデンスとなります。

【キャピタランド (CapitaLand Limited) 会社概要】

キャピタランドは、本社をシンガポールに置き、シンガポール株式市場に上場するアジア最大規模の不動産会社です。総合開発、ショッピングモール、サービスレジデンス、オフィス、住宅、不動産投資信託(REIT)およびファンドから成る、全世界で1,317億シンガポールドル相当(2019年9月30日時点)を超える資産を所有・運用しています。キャピタランド・グループとしては、世界30カ国200以上の都市で事業を展開しており、シンガポールおよび中国の市場を主軸としつつ、インドやベトナムといった市場でも拡大を続けています。

キャピタランドの強みは、確固たる資産基盤と幅広いネットワークにあります。キャピタランド・グループは多岐にわたる設計や開発、運営に対応できることから、高い品質の不動産関連商品とサービスを開発し管理・運営を行なっています。同社はまた、アジア最大の投資運用事業のひとつ、シンガポールで上場する不動産投資信託(REIT)8銘柄、すなわちキャピタランド・モール・トラスト、アセンダス・リート、キャピタランド・コマーシャル・トラスト、アスコット・レジデンス・トラスト、キャピタランド・リテール・チャイナ・トラスト、アセンダス・インドニア・トラスト、キャピタランド・マレーシア・モール・トラストおよびアセンダス・ホスピタリティ・トラストを保有しています。